



資料4

# 県土整備局における 週休2日制確保モデル工事について

神奈川県 県土整備局 都市部  
技術管理課 技術管理グループ

- 1 週休2日制確保モデル工事的目的
- 2 モデル工事の取組の経緯
- 3 令和5年度改定内容
- 4 モデル工事の用語の定義
- 5 発注方式（受注者希望型と発注者指定型）
- 6 モデル工事の流れ
- 7 その他

# 1 週休2日制確保モデル工事の目的

## 目的

- 令和6年度から、時間外労働の上限規制が適用されることから、建設業の働き方改革促進のため、週休2日制確保モデル工事を段階的に拡大する。

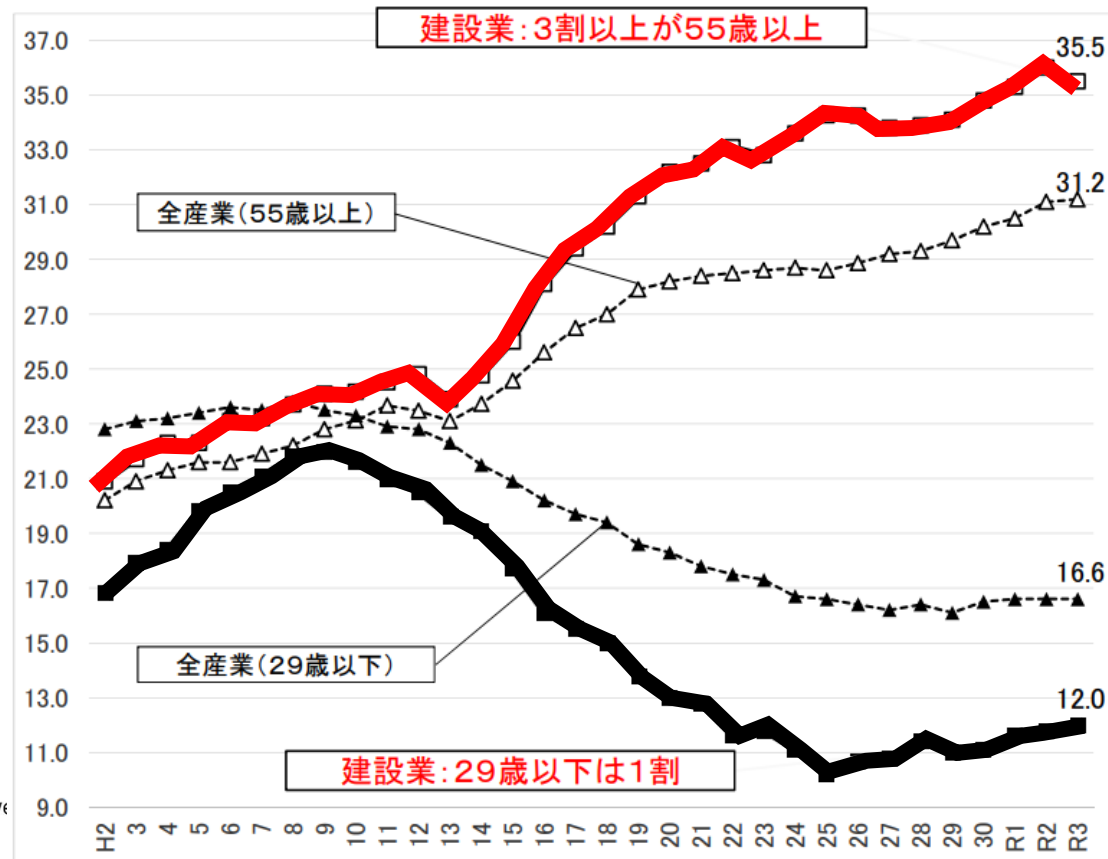
### 改正労働基準法における建設業の時間外労働規制

- ・平成31年4月1日より改正労働基準法が施行  
⇒時間外労働規制を見直し
- ・建設業においても、改正労働基準法の施行から5年後に  
時間外労働規制の適用

# 1 週休2日制確保モデル工事の目的

## 建設業の現状

- 建設業は、3割以上が55歳以上、29歳以下は1割
- ⇒担い手の確保が必要！

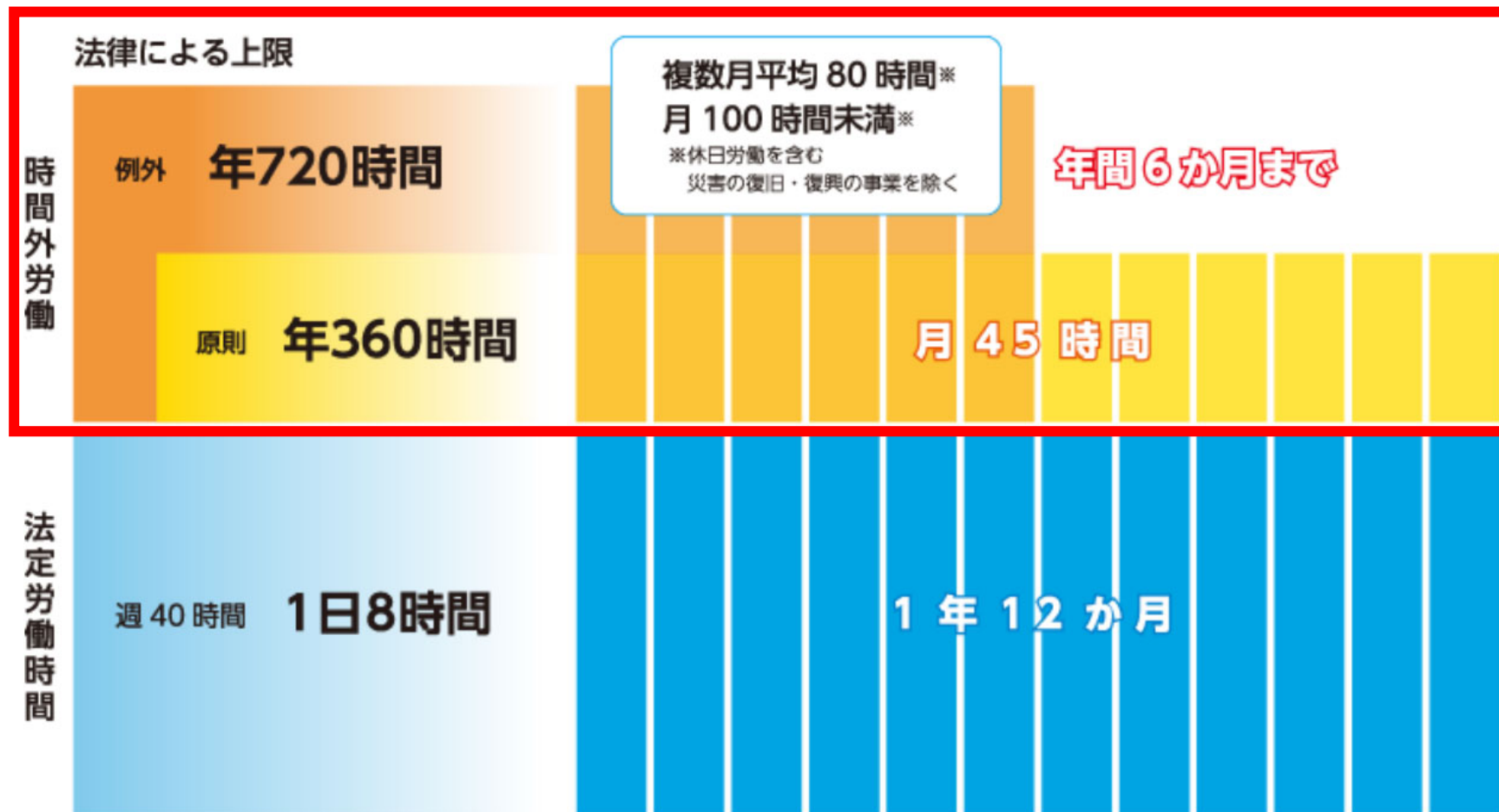


国交省HP  
(出典: 総務省  
「労働力調査」  
を基に国土交通  
省で算出)

# 1 週休2日制確保モデル工事の目的

## 労働基準法の改正

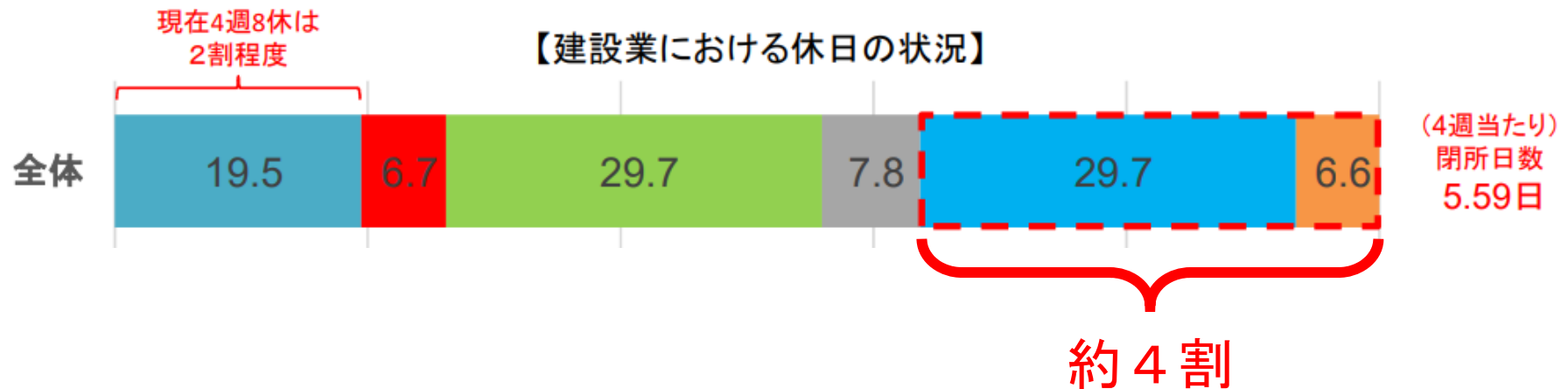
○令和6年度から、時間外労働の上限規制が建設業にも適用



# 1 週休2日制確保モデル工事の目的

## 建設業の働き方の現状

- 建設業の休日は、約4割が4週4休（週に1日休み）以下
- 休日出勤が増えると、法定の月45時間を超えやすくなる。



■4週8休 ■4週7休 ■4週6休 ■4週5休 ■4週4休 ■4週3休以下  
(完2)

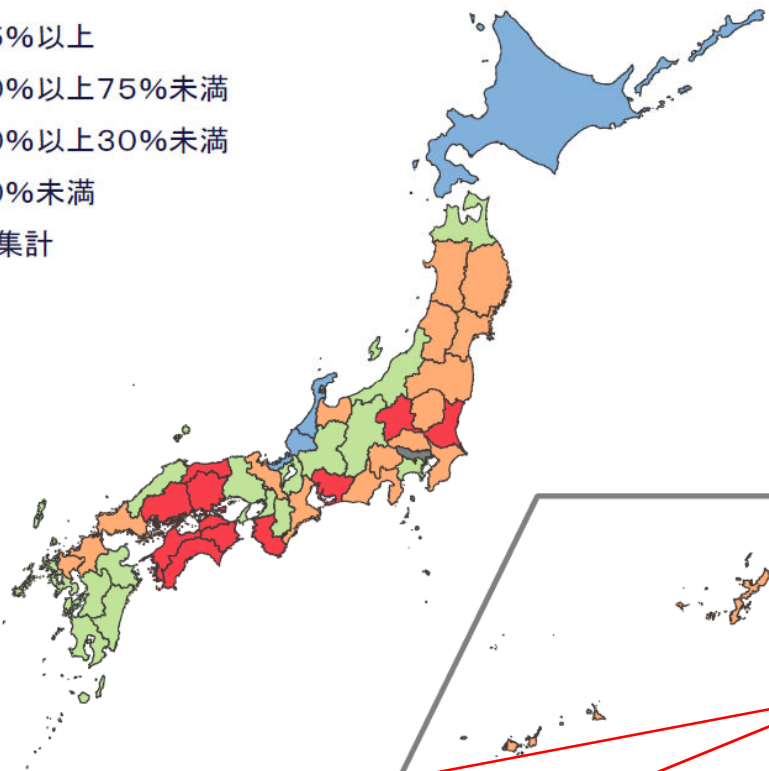
国交省HP（出典：日建協「2020時短アンケート」を基に作成）

# 1 週休2日制確保モデル工事の目的

## 週休2日工事の達成率

令和3年度週休2日達成率

- 75%以上
- 30%以上75%未満
- 10%以上30%未満
- 10%未満
- 未集計



都道府県	達成率	都道府県	達成率	都道府県	達成率
北海道	88.9%	新潟県	42.3%	岡山県	8.7%
青森県	47.4%	富山県	12.4%	広島県	3.4%
岩手県	15.3%	石川県	86.4%	山口県	13.8%
宮城県	13.8%	岐阜県	34.4%	徳島県	4.3%
秋田県	18.3%	静岡県	26.9%	香川県	9.0%
山形県	12.5%	愛知県	9.6%	愛媛県	7.5%
福島県	12.0%	三重県	20.6%	高知県	6.4%
茨城県	7.9%	福井県	76.5%	福岡県	11.5%
栃木県	28.5%	滋賀県	71.4%	佐賀県	28.0%
群馬県	4.9%	京都府	18.6%	長崎県	45.7%
埼玉県	16.5%	大阪府	57.4%	熊本県	40.9%
千葉県	27.7%	兵庫県	45.7%	大分県	72.0%
東京都	未集計	奈良県	72.1%	宮崎県	48.0%
神奈川県	34.7%	和歌山県	5.8%	鹿児島県	38.9%
山梨県	29.4%	鳥取県	8.0%	沖縄県	21.3%
長野県	62.1%	島根県	45.3%	全国平均	30.7%

(全国平均は単純平均にて算出)

4週8休の達成率を上げる取組が必要

## 2 モデル工事の取組の経緯

年月	取組内容
H28.11月～	週休2日制確保モデル工事の実施 ・工事成績評定への加点(週休2日達成:1点) ・経費の割増補正なし(週休2日達成した場合)
H31.4月～	・工事成績評定への加点(4週8休達成:1点、完全週休2日達成:2点) ・経費の割増補正あり(4週8休達成した場合) ・対象工事の拡大など(対象金額引き下げ、建築新築工事追加ほか)
R2.4月～	・受注者希望型の段階的な割増補正(4週6休、4週7休、4週8休) ・発注者指定型の導入
R3.4月～	・金額要件の撤廃
R4.4月～	・対象工事の拡大など(対象金額引き下げ、建築改修工事追加ほか)
R5.4月～	・発注者指定型の対象工事の拡大(全ての工事)



### 3 令和5年度改定内容

#### 対象範囲の拡大

##### 土木工事

- ・発注者指定型の選定対象を、**6,000万円以上から全ての工事**に拡大
- ・原則発注者指定型とする対象を**1.5億円以上から6,000万円以上**の工事に拡大

##### 建築工事等

- ・発注者指定型の選定対象を、**1.5億円以上から全ての工事**に拡大

※建築工事等：建築工事・電気設備工事・機械設備工事（以下同じ）

## 4 モデル工事の用語の定義

### 週休2日

毎週、土日を休まなくてもOK

→工事現場において、対象期間内で4週8休（8/28日=28.5%）以上の現場閉所日※を設けること。

### 完全週休2日

→対象期間内で4週8休（8/28日=28.5%）以上の現場閉所日※を設け、さらに土曜日と日曜日も作業を実施しないこと。

### 現場閉所日

→工事現場において、1日を通して、現場事務所での事務処理も含む一切の作業を実施しない日。

### 現場休息日（建築工事等のみ）

→分離発注工事の場合に、各発注工事単位で、工事現場において、1日を通して、現場事務所での事務処理も含む一切の作業を実施しない日。

## 5 発注方式（受注者希望型と発注者指定型）

		受注者希望型	発注者指定型〔一部改定〕
モデル工事の対象	土木	発注者指定型以外の原則全ての工事	原則 <u>全ての工事から選定</u> ただし <u>6,000万円以上は原則発注者指定型</u>
	建築等		原則 <u>全ての工事から選定</u>
週休2日の取組		受注者が同意・不同意を選択	発注者が実施を指定し受注者が実施
経費補正の実施		設計変更時 達成状況に応じて補正 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4週8休以上 (現場閉所率28.5%以上)</li> <li>・ 4週7休以上8休未満 (現場閉所率25%~28.5%)</li> <li>・ 4週6休以上7休未満 (現場閉所率21.4%~25%)</li> </ul>	当初設計時 4週8休分を計上 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;">             発注者指定型は、              4週8休の補正のみ              4週8休未達成の場合              経費補正分を減額する           </div>

## 5 発注方式（受注者希望型と発注者指定型）

	受注者希望型	発注者指定型〔 <u>一部改定</u> 〕
工事成績評定 (達成の場合)	4週8休以上達成：1点加点 完全週休2日達成：更に1点加点（計2点加点） （4週8休以上＋土日作業なし）	
工事成績評定 (未達成の場合)	減点を行わない	明らかに週休2日制に取り組む 姿勢が見られなかった場合： 1点減点

## 6 モデル工事の流れ（受注者希望型）

	発注者	受注者
発注前	①モデル工事を選定 ②特記仕様書(受注者希望型)を添付 ③入札公告兼入札説明書にモデル工事の対象である旨を記載し、公告	
契約後 (施工計画書提出時)		別紙1(同意・不同意届)を提出
着工後 (毎週)		モデル工事である旨を明示(看板) 週間工程表を提出
(翌月5日まで)		別紙2(現場閉所実績報告書)を提出
(工事完成届提出日の 20日*前まで)	別紙3の結果、 <u>4週6休以上</u> 達成した場合...	最終月の別紙2、別紙3(現場閉所 履行報告書)を提出
変更契約	<u>段階的な経費補正の設計変更</u>	
工事成績評定 (監督員)	4週8休以上・・・1点加点 完全週休2日・・・2点加点	
完成検査	別紙2、別紙3の提示	アンケート提出 (技術管理課へ直接メール)

※建築工事等の場合は30日前まで（2億円以上の工事は45日前まで）

## 6 モデル工事の流れ（発注者指定型）

	発注者	受注者
発注前	<ul style="list-style-type: none"> <li>①モデル工事を選定</li> <li>②<u>当初設計金額に4週8休の経費補正分を計上</u></li> <li>③特記仕様書（<u>発注者指定型</u>）を添付</li> <li>④入札公告兼入札説明書にモデル工事の対象である旨を記載し、公告</li> </ul>	
着工後		モデル工事である旨を明示（看板）
（毎週）		週間工程表を提出
（翌月5日まで）		別紙2（現場閉所実績報告書）を提出
（工事完成届提出日の20日※前まで）	別紙3の結果、 <u>4週8休未滿</u> の場合・・・	最終月の別紙2、別紙3（現場閉所履行報告書）を提出
変更契約	<u>経費補正分を減額する設計変更</u>	
工事成績評定 （監督員）	4週8休以上・・・1点加点 完全週休2日・・・2点加点	
完成検査	別紙2、別紙3の提示	アンケート提出 （技術管理課へ直接メール）

※建築工事等の場合は30日前まで（2億円以上の工事は45日前まで）

## 6 モデル工事の流れ

# 特記仕様書

特記仕様書25-1

### (受注者希望型)

R3.7.1

#### 週休2日制確保モデル工事に関する特記仕様書(土木工事) (受注者希望型)

##### 1. 週休2日制確保モデル工事について

- ・ 本工事は、「週休2日制確保モデル工事実施要領(土木工事)」に基づき実施するものとする。
- ・ 本工事は、「受注者希望型」で実施する。
- ・ 実施要領や提出書類等は、下記のホームページから入手すること。

<週休2日制確保モデル工事サイト>

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/m2t/shukyu2.html>

##### 2. アンケートについて

- ・ 受注者は、同意・不同意に関わらず、アンケートに協力するものとし、工事完了後、技術管理課宛にメールで提出すること。

<提出先>

神奈川県県土整備局都市部技術管理課技術管理グループ  
メール：[gikan.137@pref.kanagawa.lg.jp](mailto:gikan.137@pref.kanagawa.lg.jp)

特記仕様書25-2

### (発注者指定型)

R3.7.1

#### 週休2日制確保モデル工事に関する特記仕様書(土木工事) (発注者指定型)

##### 1. 週休2日制確保モデル工事について

- ・ 本工事は、「週休2日制確保モデル工事実施要領(土木工事)」に基づき実施するものとする。
- ・ 本工事は、「発注者指定型」で実施する。
- ・ 実施要領や提出書類等は、下記のホームページから入手すること。

<週休2日制確保モデル工事サイト>

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/m2t/shukyu2.html>

##### 2. アンケートについて

- ・ 受注者は、アンケートに協力するものとし、工事完了後、技術管理課宛にメールで提出すること。

<提出先>

神奈川県県土整備局都市部技術管理課技術管理グループ  
メール：[gikan.137@pref.kanagawa.lg.jp](mailto:gikan.137@pref.kanagawa.lg.jp)

## 6 モデル工事の流れ

### 別紙1 (同意・不同意届)

別紙1	
週休2日制確保モデル工事实施同意(不同意)届	
〇〇〇〇年〇月〇日	
〇〇〇事務所(センター)所長 殿	
所在地	神奈川県〇〇市〇〇
名 前	〇〇工業株式会社 代表取締役 〇〇 ××
次のとおり週休2日制確保モデル工事の実施について回答します。	
工事名	令和〇年度〇〇〇工事公共(その〇)県単(その〇)
週休2日の実施	同意します。(4週6休以上目標)

受注者の押印  
不要

收受印を押印

神奈川県  
〇年〇月〇日  
收受印

- ・ 受注者希望型のみ
- ・ 受注者は、施工計画書と併せて、  
監督員に提出



## 6 モデル工事の流れ

### 別紙2 (現場閉所実績報告書)

現場閉所実績報告書 別紙2

工事名 令和〇年度〇〇〇〇工事公共(その〇) 県単(その〇) 合併

2020年9月1日 ~ 2020年9月30日

曜日	日付	現場閉所	除外期間	備考	履行確認
火	9月1日				対象日数 30日 現場閉所日数 5日 現場閉所率 16.67%
水	9月2日				
木	9月3日				
金	9月4日				
土	9月5日	○			累計状況 対象日数 66日 現場閉所日数 17日 現場閉所率 25.76%
日	9月6日	○			
月	9月7日				
火	9月8日				
水	9月9日				4週7休達成
木	9月10日				
金	9月11日				
土	9月12日				
日	9月13日	○			現場代理人 主任(監理)
月	9月14日				
火	9月15日				
水	9月16日				
木	9月17日				監督員
金	9月18日				
土	9月19日	○			
日	9月20日				
月	9月21日				(注) 2部作成し、各々保管する。
火	9月22日				
水	9月23日				
木	9月24日				
金	9月25日				3ページ
土	9月26日				
日	9月27日				
月	9月28日				
火	9月29日				
水	9月30日				

5段階判定

週間工程表と一致するか確認

- 受注者は、当月分報告を、**翌月の5日までに、履行報告書とともに、監督員に2部提出**

- 監督員は、**現場閉所状況を週間工程表により確認し、1部を受注者に返却**

<記載例> 工事週間工程表  
(平成〇〇年9月21日 ~ 平成〇〇年10月4日)

神奈川県〇〇土木事務所 〇〇〇〇課 〇〇〇〇行  
FAX 〇〇〇(〇〇〇) 〇〇〇〇 e-mail 〇〇〇.〇〇@pref.kanagawa.jp  
：平成〇〇年度道路改良工事 公共(その〇) 県単(その〇)  
県道〇〇号(〇〇〇〇) 〇〇市〇〇地内・地先

種別	9月 今 週							28日	29日	30日
	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日			
コンクリート打設				No.3 No.3	~	No.5 No.5				
鉄筋工				No.6 No.6	~	No.9 No.9				
型枠工				No.6 No.6	~	No.9 No.9				
基礎工										
排水工 集水樹工				No.1 No.1	~	No.3 No.3				

## 6 モデル工事の流れ

曜日	日付	現場閉所	除外期間	備考	履行確認	
土	8月1日				対象日数	
日	8月2日				現場閉所日数	
月	8月3日	○			現場閉所率	22.22%
火	8月4日				累計状況	
水	8月5日					
木	8月6日				現場閉所日数	10日
金	8月7日	■	○	災害復旧対応	現場閉所率	26.32%
土	8月8日				4週7休達成	
日	8月9日					
月	8月10日					
火	8月11日					
水	8月12日	■				
木	8月13日	■				
金	8月14日	■				
土	8月15日	○				
日	8月16日	○				
月	8月17日					
火	8月18日					
水	8月19日					

除外期間に該当する場合は、ここに「○」を記入

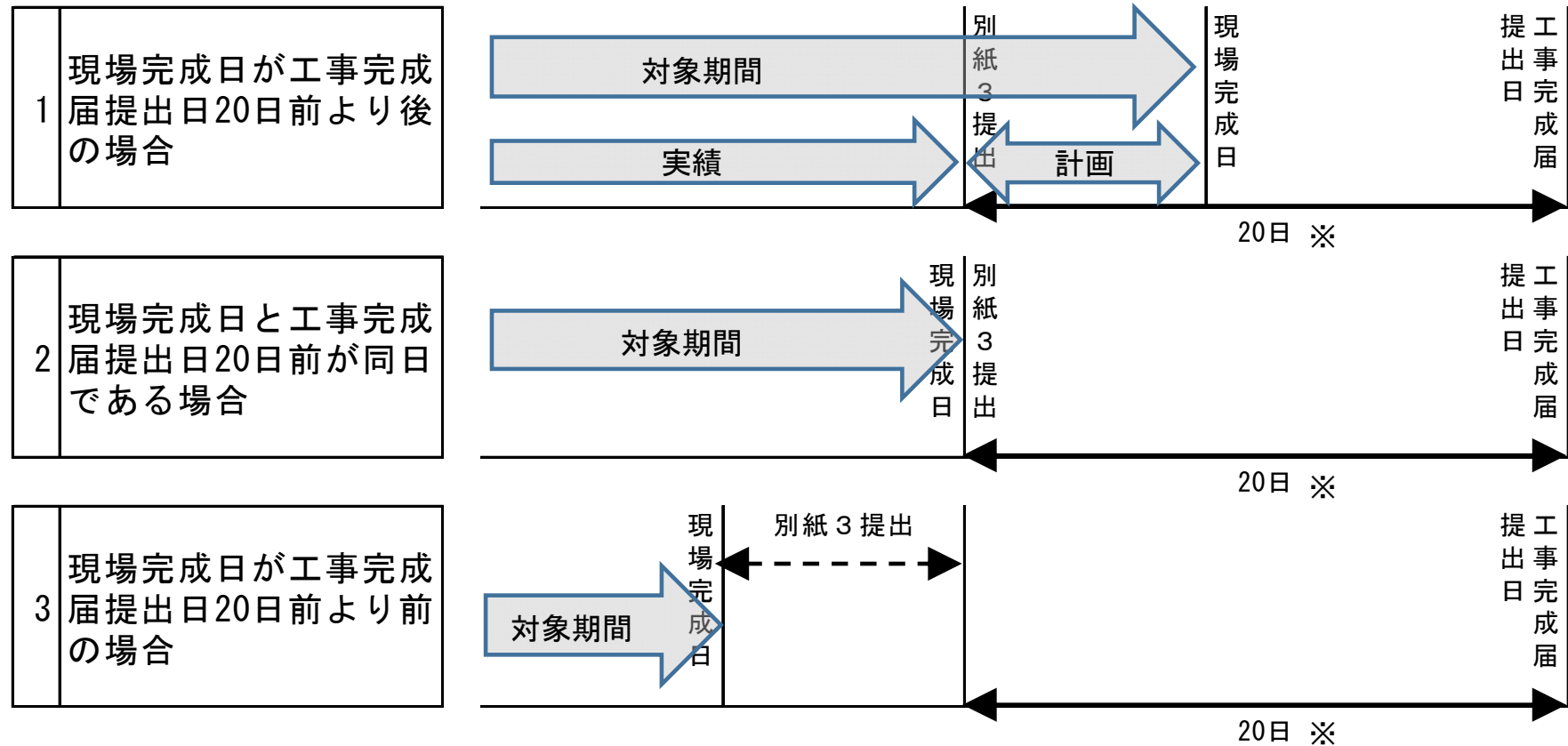
除外理由を簡潔に記載

黒塗り箇所は入力しない  
(夏季休暇)



## 6 モデル工事の流れ

### 別紙3（現場閉所履行報告書）



# 6 モデル工事の流れ

## アンケート

- ※ 工事完成後、アンケートの提出をお願いします。
- ※ 不同意の場合でも、アンケートの提出をお願いします。

**【 連休2日制確保モデル工事(新要領)に関するアンケート調査票 】**

送付先 **県土整備局 都市部 技術管理課**  
E-mail: gkhan137@pref.kanagawa.jp

完成後委員の3日前(土日祝祭日を除く)までにご回答をお願いします。

本工事は、連休2日制を確保するモデル工事として発注しました。貴は、工事現場における連休2日の取得は、建設業における新たな担い手を確保、みの一つであると考えており、今後、より取組みやすいものになるよう、現場の課題を把握いたします。ついては、ご回答いただける範囲で結構ですので、アンケートにご協力くださるようお願いいたします。

★色が塗られたセル欄にご回答をお願いいたします。

【1】基本情報についてお伺いします

アンケートご回答者の所属、氏名、当該工事名等をご記入ください。

会社名	工事名		
氏名	工 期	平成〇年〇月〇日	～ 平成〇年〇月〇日
(工事での役職)	貴社所属金額	円	
実印番号	E-mail		

問1 貴会社(本社)における休日の体系をお選びください。

- 完全連休2日制(土曜、日曜)
- 完全連休2日制(土曜、日曜に限らず)
- 4連休
- 4週4休
- その他(変則休日)

回答  [⑤選択時] 具体的に記入ください。

【2】今回のモデル工事についてお伺いします

問2 モデル工事の同意・不同意どちらを選択されましたか、□にチェックを入れてください。

①  同 意 □ ⇒問4へ      ②  不 同 意 □ ⇒問9へ

③  自社は同意したが他社が不同意 □ ⇒問9へ

問3 モデル工事に取り組みもうと思った理由をお選びください。(2つまで選択可能)

- 自社(本社)の方針として連休2日に取組んでいるから
- 労働環境の改善に向けて取組むことの重要性を認識しているから
- 履行できれば、経営の財務利益があり、工事成績評価でも取られるから
- 連休2日の履行条件が緩和されたので、取組みが可能と判断したから
- 工種と実行予算から計画工程を作成した結果、連休2日の取組みが可能と判断したから
- その他

回答  [⑥選択時] 具体的に記入ください。

問4 連休2日(4週8休)ほどの程度確保できましたか。 ※問2で①

→ 問5へお進みください  
→ 問7へお進みください

確保に関して、意見や要望等がありましたか。

休日の取得形態の緩和(土日連続休に限定しない)や、休日の取得方法の変更(1.5倍、1.6倍)の導入に賛成がある

休日は短いと判断したから難しいと判断した結果、連休2日の確保は難しいと判断した

[状況] 具体的に記入ください。

を含め、建設業界に連休2日の確保を普及させる上で、貴社(複数回答可)

知

問5 連休2日(4週8休)で、現場管理上難しくかつた(レバ入)工事であり、立上り調整は難しくかつた用する必要がある、休日を含ませることは難しくかつた。

問11へお進みください。

[状況] 具体的に記入ください。

目について具体的に記入ください。

定についてお伺いします

て、契約時点と工事完成時点どのように感じましたか。

【完成時】

- 十分に余裕があった
- やや余裕があった
- 適当であった
- やや足りなかった
- 足りなかった

回答  完成時

【完成時】

④、⑤を選んでお伺いします。受注した工事の工期の中で、間に○をつけてください。

【復片付け】

施工に必要な実日数(建築では、“実作業”の期間となります)。

希望する方法をご記入ください。

日に取り組むか否かを選択できる。精算変更時に経費補正する。)定価格に4週8休の経費を補正する。) 具体的に記入ください。

建設業界に連休2日の確保を普及させるための提案等がある

して、改善の要望等がありましたらご記入ください。

と、ご協力ありがとうございました。

**提出先メールアドレスは、アンケート様式に記載**

## 7 その他

# 技術管理課ホームページ

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/m2t/shukyu2.html>

### 週休2日制確保モデル工事

県土整備局の週休2日制確保モデル工事

#### 建設現場における週休2日制確保モデル工事について

県土整備局では、建設現場における労働環境の改善のため、平成28年度から、受注者が週休2日制に取り組むか否かを選択できる「受注者希望型」で『週休2日制確保モデル工事』に取り組んでおり、令和2年4月からは達成状況に応じた段階的な経費の割増補正や、発注者が週休2日制に取り組むことを指定する「発注者指定型」を導入しています。また、令和4年4月からは、建築工事・電気設備工事・機械設備工事において、各発注工事単位で休日を設定できる「現場休息日」の考え方を導入しています。

令和5年度からは、週休2日制の一層の普及促進を図るため、次のとおり「発注者指定型」の対象範囲の拡大を行います。

(土木工事)

原則発注者指定型とする対象を1.5億円以上から6,000万円以上の工事に拡大する。

また、発注者指定型の選定対象を、6,000万円以上から全ての工事に拡大する。

(建築工事・電気設備工事・機械設備工事)

発注者指定型の選定対象を、1.5億円以上から全ての工事に拡大する。

↓週休2日制確保モデル工事関連資料（クリックしてください。）

[土木工事](#) / [建築工事・電気設備工事・機械設備工事](#) / [主な改定内容、Q&A](#)

#### 週休2日制確保モデル工事関連資料（土木工事）

<令和5年4月1日以降に公告>

[週休2日制確保モデル工事実施要領（土木工事）（PDF：149KB）](#)

ホームページからダウンロード可能なもの

- ・ 実施要領
- ・ 提出様式
- ・ [週休2日履行確認書類作成マニュアル](#)
- ・ アンケート調査票
- ・ 改定概要
- ・ Q&A（一部）